

笑顔輝き 夢かなう

曾於高校は

君たちを待っています

◎冬服

◎夏服

かなえたい夢がある。挑戦が未来を創っていく
曾於高校は平成26年4月に開校します



文理科

定員40人1学級

国公立大学や難関私立大学への進学を目指そう

文理科は、普通教科を専門的により深く学ぶ、県内の公立高校では初めての進学に特化した学科です。専門科目として「理数数学」、「理数数学特論」、「総合英語」、「英語理解」、「異文化理解」などが学べます。

普通科

定員40人1学級

進学？就職？じっくり考えたい
そんなあなたへ

普通科は、進学から就職まで多様な進路希望に対応できます。2年次から「進学コース」と「キャリア探究コース（就職に有利な資格取得を目指す）」に分かれ、それぞれの進路希望の実現を目指します。

曾於高校は あなたのニーズにこたえます

県内で唯一、普通科・農業科・工業科・商業科が設置されている高校です。5学科11コースに分かれて学習し、さらに学科を越えた柔軟な科目選択もできるようにすることで、生徒の多様な進路希望を実現します。

商業科

定員40人1学級

ビジネスに関する知識・技術を学ぼう

ビジネスに関する基礎的・基本的な知識と技術を学びます。1年次から、地域の素材を生かした商品の企画・開発について学ぶ「地域経済開発コース」と、高度な会計知識について学ぶ「会計コース」に分かれ、より専門的な学習をします。

畜産食農科

定員40人1学級

「食」や「農業」について興味があるそんなあなたには

畜産食農科では、畜産、食品製造、栽培などに関する基礎・基本知識を学びます。2年次からは「畜産コース」、「食品コース」、「栽培コース」に分かれ、より専門的な学習をします。

機械電子科

定員40人1学級

ものづくりのスペシャリストを目指すあなたのために

機械や電気の知識、技術を身につけるために、基礎から応用まで実習をおこなって学びます。2年次からは、「機械コース」、「電子機械コース」に分かれ、より専門的な学習をします。

曾於市は曾於高校で学ぶ あなたを応援します

曾於市では、本市教育の振興を図ることを目的として、曾於高校及び在
学生に対して、総合的な支援を行います。

制服等の購入を 補助します

新入生の制服等の購入に当
り、制服一式に係る購入費の二
分の一以内の額で、三万円を限
度として補助します。

ただし、入学時
一回の購入に限り
ます。



中学校のスクール バスを活用します

通学距離が片道七キロ以上の生
徒に対して、中学校スクールバ
スの利用を認めます。利用料は
無料です。

遠距離通学費を 補助します

通学距離が片道七キロ以上で、
公共交通機関並びに曾於市思い

やりバス及び思いやりタクシー
を利用する生徒に対
して、定期券又は回
数券購入費の三分の
一以内の額を補助し
ます。

資格の取得を
応援します



校長が選定し、教育委員会が
認定した検定・資格取得試験に
合格した生徒に対
して、受験料の二
分の一以内の額を
補助します。

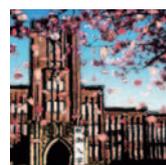


大学進学時には 祝金を贈ります

高校3年次で、成績値が5段
階評価で4以上の生徒、芸術又
はスポーツ部門で著しい成績を

取めた生徒が、四年制大学等に
進学する際には、お祝いを贈
呈します。

※校長が推薦す
る生徒に限り
ます。



部活動を応援します

部活動の活動費や施設備品購
入費の一部を補助します。

また、九州大会
や全国大会に出場
した際には、大会
出場経費の一部を
助成します。



夢実現チャレンジ 支援事業

進路指導等の研修事業又は外
部講師の招へいに係る講師謝金
の一部を補助します。

その他、曾於高校のイメージ
アップ及び地域振興のため様々
な支援を行います。

詳しくは教育委員会総務課
(☎099・482・5956)
までお問い合わせください。



末吉高校住之江同窓会
会長 吉永 辰美さん

同窓会の会長として、母
校が無くなることは残念で
すが、曾於高校には単なる
3校の統合で終わらない
で欲しいです。高いレベル
の学力や技術を身につけら
れ、「曾於高校に行きたい」と
皆が思えるような学校に
なって欲しいです。

わたしたちも応援します！



マトヤ技研工業株式会社
代表取締役 益留 福一さん

私自身、海外の企業と取引
を行なう際、英語力の必要
性を痛感させられます。曾
於高校では、グローバル化
する社会に対応できる人材
の育成を期待します。当社
は、インターンシップの受
け入れなどで曾於高校をサ
ポートします。



長 佳文 (おさ よしふみ)
薩摩川内市出身。
平成 25 年 4 月曾於高校校長就任。
上町地区を散歩するのが日課。

曾於高校校長インタビュー

曾於高校の歴史と伝統を 共に作りましょう

今年の 4 月に曾於高校の初代

校長に就任した長佳文校長。新設高校の校長として、周囲からの期待は大きい。校長としての、どのような学校づくりをしていきたいのかお話を伺いました。

曾於高校の校長就任が決まったときはどのようなお気持ちでしたか。

初めての校長、しかも新設高校ということで、とてもびっくりました。

確かに、地元の期待を思うと、プレッシャーはあります。しかし、このような経験は誰でもできるわけではありません。他の高校ではできない経験をさせてもらっているので、大きなやりがいを感じています。

曾於高校の特徴を教えてください。

曾於高校は、県内の公立高校では初めての進学に特化した文理科があり、県内で唯一、普通科、農業科、工業科、商業科が設置されている高校です。5 学科 11 コース、それぞれ特色ある教育内容と、質の高い授業を提供することで、生徒の夢実現に向けて様々なお手伝いができると考えています。

また、異なる学科の生徒がふれあう機会が多くあります。目的意識や価値観が異なる生徒たちが共に高校生活を過ごす中で、お互いに切磋琢磨して自己実現を図ることが期待できます。

少子化に伴い、県内でも定員割れをする高校が多くあります。そのような中で、曾於高校がアピールするものとは。

曾於の子どもたちは、曾於高校が責任を持って育てます。ただ、曾於高校には、高校としての実績がありません。

曾於高校は、これから歴史と伝統を創る高校です。実は、校歌ができていません。これは、第一期生に作詞作曲をしてもらうためです。学校の歴史を生徒自身の手で作りに上げていく。他校の歴史では、決して経験できないことです。

また、市からの支援(右ページ参照)も大きいです。制服購入の補助やスクールバスの活用、資格取得の補助など、他の県立高校では考えられません。市からの期待の大きさを感じます。生徒たちには大いに活用し

てもらい、期待に応えるような活躍をして欲しいですね。

「地域に根ざした教育活動の展開」を学校像としています。

ボランティア活動や、地域の有識者等を招いての講演会を行います。

「ものづくり」「商品開発」を活かし、地域と連携した教育活動を行うことも考えています。最終的には、商店街の空き店舗を活用して「曾於高校デパート」が作れたら良いですね。地域に愛される魅力ある高校を目指しています。

受験生へ一言

夢を持って一所懸命がんばる一期生を待っています。

曾於高校の第一期生として、笑顔輝き夢かなう曾於高校の歴史と伝統を共に作りましょう。